

企業のチカラで実現する

地方創生

講演イベント & 交流会

オンラインまたはリアル会場で開催！

2026.4.22 16:00
20:30 (開場15:30)

参加費
無料

※懇親会の参加費は3,000円です

“地域未来戦略”を企業・自治体・国で共に考え、事例を知る、
集合型・参加型イベントを開催！

地方創生のヒントがここに。官民連携の未来を切り拓くディスカッションを開催！

地方創生の成功事例から、当団体の設立に込めた想い、さらには地方支分部局のリーダーが語る「現場のリアル」まで、幅広くお届けします。官民が手を取り合い、地域を活性化させるための具体的なステップを共に議論しましょう。会場は仙台/東京にて同時開催となります。

講演後には、リアル会場限定でご登壇者にもご参加いただく交流会（懇親会）を予定しております。交流会では、講演についての議論を深め、参加された皆様それぞれが直面する課題の解決に向けたヒントを得て、新たなシナジーとアクションに繋がっていくことを期待しています。

大変贅沢な4時間のプログラムとなっておりますので、ぜひ最初から最後までご参加ください。

開催概要		プログラムスケジュール	
開催方法	オンラインZoom ※オンラインの参加希望者は、プログラム3までの参加となります。 リアル会場あり	開会・主催者よりご挨拶 in仙台会場 [16:00]	
会場	仙台会場（メイン） 株式会社ユーメディア MEDIUM 宮城県仙台市若林区六丁の目西町6番5号 エプソン販売株式会社 本社ショールーム 東京都新宿区新宿四丁目1番6号JR新宿ミライナタワー（JR新宿駅直結）	プログラム1 企ふるの先輩から学ぼう！事例紹介 in仙台会場 [16:10~17:00] 自治体事例：山形市×資生堂のコラボレーション 民間企業事例：金融機関による企業版ふるさと納税仲介	
定員	100名（リアル会場）、200名（オンライン） ※会員の皆様を優先いたします。	プログラム2 特別対談①なぜ理事が社団への参画を決めたのか（仮） in仙台会場 [17:00~17:30]	
参加費	無料 ※現地のみで開催する懇親会への参加費は3,000円です。現地で現金払いをお願いします。 ※領収書は「一般社団法人企業Xふるさと推進機構」にて発行いたします。 ※定員超過が予想されますので、お早めにお申し込みください。 ※申込受付は先着順といたします。	プログラム3 特別対談②地方支分部局のリアルボイス in仙台会場 [17:30~18:00] 地方支分部局のトップマネジメントが語るリアルボイス ～今、何が求められているのか～	
		プログラム4 政策に関する参加者からの質疑応答 in仙台・東京会場 [18:00~19:00]	
		プログラム5 懇親会 in仙台・東京会場 [19:00~20:30] プログラム4よりそれぞれの会場にて、独自のプログラムもご用意しております。 是非、お近くの会場にてご参加ください。	

お申し込みは
こちら

事前申込み制となります。右記二次元コードよりお申込みください。
申込締め切り／2026年4月15日（水）

※申込受付は先着順といたします。



企業×ふるさと
推進機構

企業のチカラで実現する

地方創生

講演イベント & 交流会

参加費
無料

※懇親会の参加費は
3,000円です



開催概要

プログラム1

企ふるの先輩から学ぼう！事例紹介

各プログラムのパネリストは仙台会場からご登壇予定です。



山形市 副市長
井上 貴至 氏

東京大学法学部卒業後、2008年に総務省へ入省。
2015年、地方創生人材支援制度の第1号として鹿児島県長島町に派遣され、副町長（地方創生担当）として「ふる里奨学金」など地域課題に根差した施策を推進し全国的な注目を集めた。
その後、愛媛県庁出向を経て2019年に総務省へ復帰。2021年より山形市副市長として地域の持続的発展に取り組んでいる。



株式会社三菱UFJ銀行
コーポレートバンキング企画部 調査役
中田 智也 氏

明治大学商学部卒業、武蔵野美術大学大学院在学中。2013年入行。法人営業、本部でのガバナンス領域の企画、営業企画を経て2024年4月より現職。大企業領域における事業開発を行う。
2023年10月に社内アイデア・プロジェクト提案制度「Position Maker」にて提案した社会課題解決型ビジネスのアイデアを発展させ今回のプロジェクト推進に至る。

プログラム2

特別対談①なぜ理事が社団への参画を決めたのか（仮）



元内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長
元総務省自治行政局長
吉川 浩民 氏

1988年旧自治省入省。静岡県、石川県、秋田県、佐賀県への出向を経て、群馬県副知事、総務省自治行政局長を歴任。
2023年7月から2024年7月まで内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）兼デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長として、地方創生政策の中核を担う。地域課題解決に精通し、現在は企業顧問として活動。地方行政の豊富な経験と国の政策立案の知見を活かし、企業と地域をつなぐ架け橋として活躍中。



株式会社ユーメディア
代表取締役
今野 均 氏

印刷・Web・動画等のメディアを駆使したコミュニケーションデザインや地域ブランディングを推進している。
定禅寺通エリアマネジメントなど、官民協働の法人設立を通じて地域・社会課題の解決に取り組む。2025年8月には、知と学びの共創拠点「MEDIUM」を六丁の目エリアに立ち上げた。



エプソン販売株式会社
代表取締役
栗林 治夫 氏

セイコーエプソン入社後、パソコンの企画・販売推進を経験し、2024年にエプソン販売代表取締役社長に就任。
「環境」「省人化」「DX・共創」を柱に、社会課題解決のためのソリューションを強化。白井市との連携協定など、地域との共創を通じた持続可能な地方経済の発展に注力している。



株式会社river
代表取締役
小坪 拓也 氏

企業版ふるさと納税の専門コンサルタントとして、2020年からサービス「river」を展開。
240超の自治体に対し寄付プロジェクトの組成支援を行うと共に、企業向けには寄付方針の相談や寄付先の紹介などを手掛けている。

プログラム3

特別対談②地方支分部局のリアルボイス

地方支分部局のトップマネジメントが語るリアルボイス ～今、何が求められているのか～



内閣官房
地域未来戦略本部事務局 参事官
大瀧 洋 氏

地方自治体と国の両方で地方創生に携わり、文化庁の京都移転や登陸半島地震対応などの実績を積んだ。
現在は「地域未来戦略」を中心に、交付金や企業版ふるさと納税による支援を推進している。



経済産業省
東北経済産業局 地域経済部長
古谷野 義之 氏

1994年通商産業省（現経済産業省）入省。復興支援、産業人材政策、女性活躍、商店街振興・中心市街地活性化政策等を担当。
宮城県庁では観光振興にも従事。
現在、東北管内の産業振興・企業成長に取り組む。
地域産業政策や中小企業政策が長く、現場主義を大事にしている。



復興庁
福島復興局 次長
塩手 能景 氏

経済産業省では、広域での地域課題解決にチャレンジする企業への支援等を担当し、内閣官房では、デジタル田園都市国家構想を推進するため、自治体支援等を担当。
一昨年7月から現職で、福島県における東日本大震災・原子力災害からの復興に取り組んでいる。



農林水産省
東北農政局 次長
荻野 憲一 氏

農林水産省では、中山間地域対策、都市農村交流や農地整備などの農村振興を担当。
令和7年7月から現職で、東北地域の農業と農村の課題解決に取り組む。



環境省
東北地方環境事務所 国立公園課 課長
櫻庭 佑輔 氏

2005年入省。各地の国立公園に勤務。
2011年の東日本大震災より10年余り震災復興事業に携わり、みちのく潮風トレイルの設定などを行う。2025年より現職。

役員構成

理事長 吉川 浩民
元内閣官房デジタル田園都市国家構想実現会議事務局長
元総務省自治行政局長
専務理事 小坪 拓也
株式会社river 代表取締役

理事 栗林 治夫
エプソン販売株式会社 代表取締役
理事 今野 均
株式会社ユーメディア 代表取締役

お問い合わせ

イベント担当：丹野（ユーメディア） event@ki-furu.org